

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.12

2006.6.30
発行：平和憲法・9条をまもる
岩手の会 事務局会議
連絡先 県生協連・県消団連
TEL019 - 684 - 2225
FAX019 - 684 - 2227

半年の準備期間を経て5月に発会、草の根的に賛同者を広げています とうわ九条の会

「賛同者が100人になったら発会しよう」と、最初3人からスタートした「とうわ9条100人会準備会」(花巻市東和町)が、およそ半年の準備期間を経て5月28日(日)に発会記念行事を開催。この日までに「呼びかけ人」に108人が名を連ねました。

「準備会」ではこの半年間、草の根的に賛同者を広げる取り組みを続けてきました。3月には映画「マリンスゴーホーム(海兵隊はアメリカへ帰れ)」の上映会、4月には花巻空襲の「絵手紙展」を東和図書館で20日間行いました。「絵手紙展」開催時には、準備会メンバー約20人が毎日交替で会場に詰め、来場者に「とうわ9条の会」の説明と自分達の思いを伝えたのですが、その積み重ねが賛同者を大きく広げることに繋がっていきました。

発会記念行事には200人が参加!

そうして迎えた発会には200人という多くの方々の参加がありましたが、記念行事として地元で人気の劇団「よぐまんづ東和」を率いる星鴉宮(ほしがらす・みや)さんの一人芝居を企画したことで、広く一般の方に来ていただけたと思います。星鴉さんは、日本ペンクラブ出版「それでも私は戦争に反対します」から3名の作品を演じ、「とても分かりやすく感動した!」と大好評でした。(県内どこへでも公演に出掛けるそうです、皆さんの地区でもいかがですか?)



「とうわ9条の会」として訴えたい気持ちもたくさんありましたが、今回はちょっと控え目にして、まずは多くの方に来ていただき関心を持ってもらうことが大切、と取り組んだ成果でした。発会では、沖縄で基地建設阻止運動を続ける大西照雄さん - ニュース前号でも紹介 - の特別講演も行いました。

今後の活動はこれからの話し合いになります、合併後初の市議会議員選挙を控えており、立候補者へ公開質問状を送るなどの取り組みを考えています。

平成18年5月24日発行
とうわ九条100人の会準備会ニュース

【お知らせ】
次回の発会は下記の通りです。
日と時 5月28日(日)午後7時から
■とこ 東和図書館読書室
□内容 ①役割分担の確認
②発会式の段取りと役割分担
③チケット普及最終確認 (22日) 9/6現在、+3
④思いを語り合う時間

【報告】5月18日開催の会議(第13回)の結果
1 チケット普及状況一環108枚です。
2 これからの目標として毎日300枚をめざしますよ
チケット普及数が今日の集客数と見れば足りません。得意で買っていくのはあつたが、ぜひ楽しんでいただけるようお声がけをお願いします。
3 募集、各報告者は呼びかけ人に預けたチケットなどを確認することができました。
4 有線放送で、よぐまんづ東和の皆さんが出演し発会式の呼びかけを行っています。ぜひお聞きください。(録音の2回)
5 22日に新聞朝刊折込み(岩手日報)を行いました。

会合のたびにニュースを発行し、
参加できない方にも内容をお知らせ

雨二モ負ケズ?! 走り続けた平和マラソン

県内の各労働組合の青年部等で行っている県内一周第21回反核平和マラソンが、6/6~9行われました。釜石市をスタートし、県北・県南コースに分かれて盛岡市を目指す延べ800kmの道のり、今年は「核兵器廃絶・平和憲法9条をまもれ・イラクからの自衛隊の早期撤退」をアピールしながら走りました。雨の日もありましたが、ずぶ濡れになりながらもゴールを目指して激走!後日、イラクの陸上自衛隊の撤退が決定し、走り続けた甲斐があったのかなと思います。

(報告・岩手自治労連)



県内の一番乗りになるか！『住民過半数署名』達成に向けて訪問活動

平和憲法・9条をまもる陸前高田の会

「平和憲法・9条をまもる陸前高田の会」では、「平和憲法・9条をまもる署名」が、現在10,640筆を数え、目標としている市内人口の過半数まであと2,000筆余りとなりました。会は昨年11月に結成され、この間それぞれの団体ごとに署名活動や、会として地元スーパー前を借りての街頭宣伝・署名等に取り組んでいます。

陸前高田の会は会長に婦人会(市地域女性団体協議会)会長さんが就いていますが、その組織を通した署名活動も会全体の数値を大きく後押しして、過半数署名達成がいよいよ現実のものとなってきました。

そして6月11日(日)には、県内一番乗りの達成を！と訪問署名活動を実施。構成団体から数名ずつが参加し、婦人会組織のない「竹駒地区」に集中して2人1組で各家庭をまわりました。訪問先では、「そうだ、9条は守るべきだ」と賛同し好意的な方もあれば、ちょっと警戒されたり、「9条は変えたほうがいいと思う」と話す方もあって様々でしたが、「戦争をしたくない」というのは大半の人が思っていることであり、そうしないために9条を守ることが大切なんだと伝えられるような、訪問側の話し方や慣れも必要だと感じました。

この日の署名目標達成にはなりませんでしたが、今後も婦人会組織のない地域への働きかけや、その進み具合を見ながら再度の訪問活動も考えていきます。

過半数署名活動 全国では達成の地域も高知県では、署名が有権者過半数を超えた地域が出ています。土佐清水市、大月町、四万十町十和地域(旧十和村)の「九条の会」ではいずれも過半数を達成し、「十和九条の会」のある集落では100%達成したところも！会員が集落ごとに手分けをする、それぞれに連絡員を設置する、などして署名を訴えてきた成果のようです。

岩手でもこれらの先進例に学び、地域の会での活動をみんなが参加してすすめ、過半数署名に取り組んでいきたいですね！

「九条の会」全国交流集会に参加してきました！

井上ひさし・澤地久枝さんら9名の呼びかけ人で04年6月に発足した「九条の会」が、6月10日、初めての全国交流集会を開催しました(東京・日本青年館)。47都道府県の地域と分野の約800の「会」から1550名が参加、岩手県からも10の「会」から15名が参加しました。その中から、「平和憲法・9条を守る都南の会」(盛岡)の代表として参加した3名の感想をお知らせします。(都南の会では6/24に報告会を開催)

伊藤稲子さん 分散会での取り組み発表は、どこの会も限られた持ち時間では言い尽くせない活動ばかりでした。日常の会話で憲法や9条の話が出て、お天気やごはんのおかずのことを話すように自分の言葉で話ができればいいですね。私たちもなかなか地域に広まらないことで悩んでいましたが、全国各地の発表に接し元気をもらいました。

實川敦子さん たくさんの方と交流でき、自分の活動が実像となって見えた気がしました。今後の活動の心構えに大きく参考になり、勉強しながら着実に進んでいこうとあらためて思いました。

鈴木通子さん 各地の会の発表は充実した内容で、自分達の活動の指針になりものばかりで期待以上でした。今9条の会に不足している学習をもっと取り入れて、地域に広める活動をしたいと思っています。



(左から)
實川さん、鈴木さん、伊藤さん